

ハノイ市都市鉄道建設計画（ナムタンロンーチャンフンダオ間(二号線)）（第一期）【ベトナム】

施策所管局課 国別開発協力第一課  
 評価年月日 平成31年4月

1 案件概要	
(1) 供与国名	ベトナム社会主義共和国
(2) 案件名	ハノイ市都市鉄道建設計画（ナムタンロンーチャンフンダオ間(二号線)）（第一期）
(3) 目的・事業内容 * 閣議決定日，供与条件などを含む	<p>ハノイ市において，都市鉄道(ハノイ北部のノイバイ空港から，ハノイ市中心部を経由し，ハドンまで計画されているハノイ市都市鉄道2号線（総延長 35.2km）のうち，需要予測に基づく最も優先度の高い区間（11.5km））を建設することにより，増加する交通需要への対応を図り，もってハノイ市の交通渋滞及び大気汚染の緩和を通じ，地域経済の発展及び都市環境の改善に寄与するもの。</p> <p>案件の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・都市鉄道の建設</li> <li>・コンサルティングサービス</li> </ul> <p>ア 閣議決定日：平成21年3月31日                  イ 供与限度額：146.88億円                  ウ 金利：0.2%（コンサルティングサービスについては，0.01%）                  エ 償還（据置）期間：40（10）年                  オ 調達条件：日本タイド</p>
2 事業の評価	
(1) 経緯・現状	<p>ア 社会ニーズの現状</p> <p>本事業計画当初，ベトナムでは，ハノイ市において，経済発展に伴う道路交通量の増大により，渋滞の発生，交通安全の低下，大気汚染の悪化，都市サービスへのアクセス困難等の問題が生じており，増加する交通需要への対応として都市鉄道の整備が課題となっていた。</p> <p>ハノイ市における車両登録台数は，2011年から2016年にかけて，自動車は50万台弱，また二輪車が500万台強増加しており（年平均増加率は自動車10.2%，二輪車6.7%）（JETRO，2017年），道路交通量の増大に伴う問題への対応は引き続き喫緊の課題であるとともに，自動車交通から都市鉄道を含む公共輸送へのモーダルシフトの促進が求められている。以上により，都市鉄道建設への高い需要が引き続き見込まれることから，現在も本事業に関する社会的ニーズがある。</p> <p>イ 事業遅延に関する経緯・現状</p> <p>2012年に詳細設計を完了した段階で，建設資材，労務費等の高騰や，為替の変動による事業費見直しの必要性が生じ，2014年にコントラクター調達手続きとして入札参加資格事前審査を了したものの，上記理由により，その後の調達手続きが停止している。現在は修正事業費のベトナム国内承認手続き中。</p>
(2) 今後の対応方針	<p>本件に関する社会的ニーズが引き続きあり，事業完成後は当初計画どおりの効果が見込まれているため，当面支援継続としつつ，事業開始・進捗を妨げているベトナム国内手続きをめぐる動向を慎重</p>

	<p>にフォローするとともに、ベトナム政府及びハノイ市人民委員会に対して本事業の早期開始を働きかけていく。</p>
<p>3 政策評価を行う過程において使用した資料等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 交換公文</li> <li>・ 外務省の約束状況に関する資料及び案件概要 (<a href="https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/data/zyoukyou.html">https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/data/zyoukyou.html</a>)</li> <li>・ 国際協力機構の案件検索 (<a href="https://www2.jica.go.jp/ja/yen_loan/index.php">https://www2.jica.go.jp/ja/yen_loan/index.php</a>)</li> <li>・ 国際協力機構の事業事前評価表 (<a href="https://www.jica.go.jp/activities/evaluation/before.html">https://www.jica.go.jp/activities/evaluation/before.html</a>)</li> <li>・ そのほか国際協力機構から提出された資料</li> </ul>